

今年のトニー賞作品賞(ミュージカル)のゆくえ

2025/4/28

今年の選考対象作品の締め切りは4月27日(日)で、全ての作品がオープニングを迎えました。この中からノミネート作品の発表は5月1日(木)、各賞の発表と授賞式は6月8日(月)です。以下はオープニング翌朝の有力紙に掲載される演劇評論家の評点をまとめたものです。

但し、トニー賞は劇場従事者による互選ですから、これらの劇評に直接左右されるわけではありません。トニー賞を逃してもその後ロングランが続いているWickedやAladdinの例もあります。

(劇評はbroadwayworld.comが主要紙を平均したもので10点満点、集客率はplaybill.com)

[新作]

- | | 初日 | 劇評 | クローズ |
|---|-------|------|-------|
| ① A Wonderful World: The Louis Armstrong Musical
ジャズ生みの親のルイ・アームストロングの物語、低評価で集客率73.7%、3カ月で閉幕 | 11/11 | 5.87 | 2/23 |
| ② Maybe Happy Ending
韓国作品がブロードウェイ進出、ソウルのアパートで出会った引退済みの男女のロボット、高評価 | 11/12 | 8.92 | 公演中 |
| ③ Elton John's Tammy Faye
作曲Elton John、女性TV伝道師の伝記、低評価で集客45.6%、1カ月で打ち切り | 11/14 | 3.08 | 12/8 |
| ④ Swept Away
難破船で生き延びた船乗り、「恐怖と威嚇を感じる」と酷評され集客率83.3%、48公演で打ち切り | 11/19 | 6.82 | 12/29 |
| ⑤ Death Becomes Her
1992年のコメディ映画「永遠に美しく...」をミュージカル化 | 11/21 | 8.05 | 公演中 |
| ⑥ Redwood
イディーナ・メンゼル主演、思いのほか低評価だったが集客は良好で2カ月延長し8/17まで | 2/13 | 5.06 | 公演中 |
| ⑦ Buena Vista Social Club
キューバのクラブ「トロピカーナ」、サルサ音楽とダンスの中でひとりの女性が人生に目覚める | 3/19 | 8.64 | 公演中 |
| ⑧ Operation Mincemeat
第二次世界大戦でのイギリス軍対ナチス・ドイツの戦い、ウエストエンドからブロードウェイ進出 | 3/20 | 7.83 | 公演中 |
| ⑨ Boop! The Musical
1930年代のアメリカ・ジャズ・エイジの漫画ベティ・ブープをミュージカル化 | 4/5 | 6.92 | 公演中 |
| ⑩ The Last Five Years
2002年オフ・ブロードウェイ作品、夢を追う恋人同士の5年間、2014年に映画化もされている | 4/6 | 5.22 | 公演中 |
| ⑪ Stephen Sondheim's Old Friends
バーナデット・ピーターズとレア・サロンガがソンドハイムを歌うレビューショウ、6/15まで | 4/8 | 7.31 | 公演中 |
| ⑫ Smash
2012年のTVドラマ、マリリン・モンローをテーマにトニー賞5度のスーザン・ストローマンが演出 | 4/10 | 6.35 | 公演中 |
| ⑬ Just in Time
伝説の歌手ボビー・ダーリンのjukebox musical、昨年トニー賞のジョナサン・グロフが好演 | 4/26 | 7.53 | 公演中 |
| ⑭ Real Women Have Curves
1987年のストレートプレイ(2002年には映画化)をミュージカル化、移民女性の勇気と夢 | 4/27 | 7.79 | 公演中 |

この1年間の新作は以上の14作品。日本に比べると案外少ないでしょうか。

制作に5~10年掛かり、制作費は20億円以上と言われます。それでも、オープニング翌朝の主要新聞のレビューで叩かれるとチケットが売れず、早々に撤退に追い込まれます。今回は3作品(上記①③④)は低評価で既に打ち切られました。

よって、今年は残りの11作品から選ばれると思います。現時点で劇評が最も良かったのは②で韓国からのブロードウェイ進出です。次点は⑦、ウエストエンドで先行した⑧も高評価でした。そして、ぎりぎり公開した③④も7点台後半で追い上げています。(⑪はストーリー性のないレビューショーなので選考対象にならない可能性があります。)

[リバイバル]

① **Once Upon a Mattress**

初演1959年、サットン・フォスター主演で期間限定リバイバル

初日	劇評	クロス
8/12	7.67	11/30

② **Sunset Boulevard**

初演1994年のアンドリュー・ロイド・ウェバーの旧作、トニー賞後の7/13に閉幕予定

10/20	7.14	公演中
-------	------	-----

③ **Elf**

2003年の同名映画からのクリスマス限定リバイバル

11/17	6.50	1/4
-------	------	-----

④ **Gypsy**

初演1959年、Tony賞最多受賞(6回)のオードラ・マクドナルド主演でリバイバル、高評価

11/19	8.35	公演中
-------	------	-----

⑤ **Floyd Collins**

初演1994年、洞窟を観光地にしようとしたが地中で事故が起こる、アメリカンドリームの実話

4/21	7.41	公演中
------	------	-----

⑥ **Pirates! The Penzance Musical**

「ペンザンスの海賊」コミックオペラ、ラミン・カリムルー主演、7/27までの期間限定リバイバル

4/24	7.83	公演中
------	------	-----

リバイバルはこの6作品。但し①はアンコールシリーズ、③は季節限定、⑥も期間限定です。ブロードウェイのリバイバルは初演とは脚本、楽曲はオリジナルを使いますが、プロデューサー(日本で言えば制作会社)、演出、役者は全く異なり、日本で言う数年ごとの再演とは意味が異なります。リバイバルもロングランになることもあり、現在28年目のChicagoはリバイバル作品です。

このリストの中から5月1日(木)にはどの作品がノミネートされるでしょうか。そして6月8日(月)の授賞式にはどの作品が選ばれるでしょうか。今年も楽しみにしたいと思います。